

## 1. 授業担当者について

		单位数	1組	2組	3組	4組	5組	6組
1年	数学Ⅰ	3	大鳥	大鳥	柏田	高瀬	大鳥	大鳥
	数学A	2	熱田	熱田	大鳥	大鳥	高瀬	熱田
2年	数学Ⅱ	3	高畠・高瀬・幸田		高畠・高瀬・幸田		高畠・高瀬・須田	
	数学B・C	3	近津	幸田	近津	高畠	近津	高畠
	数学演習	1	高畠					
3年	数学Ⅲ	4	柏田・須田					
	数学C	2	須田・幸田・柏田					
	数学ⅡBC演習(必)	2	柏田・須田					
	数学ⅡBC演習(自)	2	須田					

## 2. 定期考査作成・採点について

		課題 テスト	1 学期		2 学期		3 学期
			中間	期末	中間	期末	学年末
1 年	数学Ⅰ	大鳥	幸田	大鳥	柏田	大鳥	大鳥
	数学A	柏田	大鳥	谷口	大鳥	大鳥	須田
2 年	数学Ⅱ	高畠	須田	高畠	幸田	須田	高畠
	数学B・C	幸田	高畠	幸田	高畠	幸田	幸田
	数学演習		高畠	高畠	高畠	高畠	高畠
3 年	数学Ⅲ		須田	柏田	須田	須田	
	数学C		谷口	須田	柏田	柏田	
	数学ⅡBC演習		柏田	柏田	柏田	柏田	

※補欠募集について：問題作成者→1学年 大鳥                  2学年 高畠                  3学年 柏田  
試験監督者→1学期 須田・幸田        2学期 幸田・谷口        3学期 大鳥・須田

### 3. 採点者について

	定期考査・課題テスト	提出物
数学Ⅰ・Ａ	Ⅰ：大鳥、幸田／Ａ：大鳥、須田	大鳥・幸田・高瀬
数学Ⅱ・ＢＣ	Ⅱ：高畠、高瀬(幸田・須田)／ＢＣ：高畠、近津	高畠・近津・高瀬
数学演習	高畠	高畠
数学Ⅲ・Ｃ	柏田・須田	柏田・須田
数学ⅠＡⅡＢＣ演習	柏田	柏田・須田

※通常時は上記の分担とする。定期考査前等は状況に応じて担当間で調整。

#### 4. 年間授業計画・週案・教科会議資料作成者について

数学Ⅰ：大鳥          数学A：柏田  
数学Ⅱ：高畠          数学B・C：幸田          数学演習：高畠  
数学Ⅲ：須田          数学C：須田          数学ⅡB C演習：柏田

## 5. 各種業務担当者について

校内予備校・予算関係：須田      教育課程届：柏田      教科書・副教材申請等：幸田      持ち時数案：須田

## 6. 成績のつけかたについて

	１・２学期			３学期		
	知・技	思・判・表	態	知・技	思・判・表	態
課題テスト*	３０	２０	５０	３０	２０	５０
中間調査	６０	４０				
期末考查	６０	４０		６０	４０	
週末課題等			５０			５０
合計	１５０	１００	１００	９０	６０	１００

\*課題テストを実施していない場合は、この行がすべてなくなる

- ① 課題テストは50点満点で実施。その点数を『知・技』と『思・判・表』と『態』に反映。
- ② 中間・期末考査は100点満点で実施。その点数を『知・技』と『思・判・表』に反映。
- ③ 見込み点をつける際のルール。

学期ごとに実施された回数分の考査および課題テストの平均点と本人得点から値を算出し、

公欠・出停・忌引等のやむを得ない理由の場合は 1.0

事前連絡のある体調不良の場合は 0.8

寝坊等事前連絡のない欠席の場合は 0 を掛ける。

また、『知・技』、『思・判・表』それぞれを、平均点から算出する。

「課題テストの見込み態度点」は、「『知・技』、『思・判・表』の合算値」として計算する。

例) 1 学期の成績をつけるとき 課題テスト:『知・技』25点 (平均20点)  
中間考査:『知・技』45点 (平均35点)  
期末考査:連絡有欠席 (平均30点) の場合

$$30 \times \frac{25+45}{20+35} \times 0.8 = 30.5 \dots \approx 30 \text{ (計算時、小数点以下は全て切り捨て)}$$

これと同様の計算を『思・判・表』に対しても行い、見込み点を算出する。

ただし、1・2学期において、中間・期末考査の両方を欠席した場合、課題テストからの見込み点は算出しない。

- ④ 週末課題等の評価については持ち点50点で週末課題や小テストの点数等を弾力的に反映させる。

## 7. 週末課題の評価について

評価は a・b・無の3段階 【最初の点検段階でつく評価は、aか無、の2択】

a…提出物の出題範囲を完璧に終えている（答えのみを写しているものは、許容する）

b…期限超過で、不備なく、提出されたもの。もしくは、期限内ではあるが、提出物の出題範囲で、抜けなどの不備が 1 か所以上見られるものを、生徒につき返し、その後、不備なく再提出されたもの。

無…課題の提出がないもの

## 8. 2学年数学B、数学Cの扱いについて

数学C（1単位）については1学期に3単位分（週3時間）で短期履修し、成績を確定させる。

また、数学B（2単位）については2・3学期に3単位分（週3時間）で短期履修し、成績を確定させる。

これに伴い、C4th には1学期に数学Cの単位を入力する際に、『観点1 学期評価』と『観点学年評価』の両方の欄に成績を入力する。また、数学Bは欠時数が18、数学Cは欠時数9がボーダーラインであることに注意する。